



もっと知りたい、自分の街のこと。  
みやこのじょう

# 市議会 だより

新 城

幸せ上々、みやこのじょう  
日本一の肉と焼酎、とっておきの自然と伝統

No. 35

■ 令和4年11月15日発行  
■ 編集／広報広聴委員会  
■ 発行／都城市議会



写真は山田町で農業を営む市民の方の作品です

to the NEXT PAGE

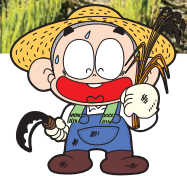
2 ページ ~ 3 ページ

令和3年度の  
決算を審査しました

4 ページ ~ 5 ページ

常任委員会の  
審査状況

## 令和4年9月定例会



|             |       |
|-------------|-------|
| 審議内容        | P6~7  |
| 市政を問う（一般質問） | P8~12 |
| 議会ICT化      | P12   |
| 議会改革特別委員会   | P13   |
| 議会報告会       | P14   |

都城市議会  
ホームページ

都城市議会

検索



都城市議会  
Facebook



YouTube 都城市議会  
公式チャンネル



令和  
3  
年度

# 決算を審査しました!



令和3年度の決算議案13件（一般会計、特別会計7件、公営企業会計5件）が、9月定例会において市長から提出されました。市議会では、各常任委員会で9月26日、27日の2日間にわたり審査し、10月4日の本会議において全ての決算を認定しました。

令和  
3年度も  
黒字決算  
でした!

自治体の財源状況を判断する指標の一つである【自主財源比率】について、令和2年度から**4.8ポイント**増加し、**47.3%**となりました。

主な要因としては、コロナ禍からの景気回復基調により、**市税が過去最大となる200億円**になったことと、

**ふるさと納税が146億円と過去最高額**を更新し、前年度を上回る寄附となったことです。

また、【経常収支比率】については、令和2年度から**4.5ポイント**改善し、**91.2%**でした。経常収支比率の算出には、ふるさと納税等の臨時的な収入・支出は含まない為、この指標において、本市の財政状況が危険ゾーン（85%以上）にあると判断することは適切ではないと考えているとの説明がありました。

## 地方公共団体の財政の健全化に関する「4つの指標」

- ①実質赤字比率
- ②連結実施赤字比率
- ③実質公債費比率
- ④将来負担比率

②③④については、赤字が生じておらず、また、④将来負担比率については特に、将来の負担が過剰ではない**良い状態**を保っていることを示しています。

③実質公債費比率については、令和2年度から0.1ポイント改善し、4.8%であり、早期健全化基準の25%を大きく下回る状況で、本市の財政は健全な状態にあるといえます。

## 都城市の令和3年度決算（※普通会計）

歳入額（入ってくるお金）

1,252億  
3,393万5千円

歳出額（出ていくお金）

1,219億  
710万1千円

黒字額

33億  
2,683万4千円

## 市債残高（※普通会計）

令和2年度末

705億  
145万円

令和3年度の減少額

11億  
5,360万8千円

令和3年度末

693億  
4,784万2千円

※普通会計とは…一般会計に整備基地特別会計を加え、重複する経費を控除したもの



決算審査では、「予算の使い方は適正だったか?」「次年度に生かせるか?」等を慎重に審査し、10月4日の本会議における各委員長報告の中で、執行部に対し、次のような意見・要望を行いました。

## 総務委員会

### 市が保有する未利用の公有地の処分について

人口減少社会において財源と人的資源に限られる中では、未利用の公有地を保有し続けることによって維持管理等の負担が大きくなる。市が保有する未利用の公有地に関し、民間と連携した多方面へのPRや、隣接地所有者への働きかけなど積極的な取り組みを行うこと。

## 建設委員会

### 水道事業、簡易水道事業及び御池簡易水道事業について

今後、人口減少に伴い、各事業の給水人口も減少していき、水道料金収入の伸びは期待できない状況にある。一方で、老朽施設の更新や施設の耐震化など更新費用の増加が見込まれている。

そのため、持続可能な給水体制の維持が図られるよう、なお一層の対策を講じ、経営の健全化と効率的な事業運営を行うこと。

## 文教厚生委員会

### 初期救急医療施設等事業費負担金

本市の夜間急病センターは、都城志布志道路の整備により、更に地域の拠点病院としての重要な機能を大きく担っている。安定的な維持運営のため、また、三股町・曾於市・志布志市も負担している中で公平性の観点から、小林市・えびの市・高原町にも運営に関する応分の負担を継続的に求めること。

### 学校給食の管理運営について

学校給食は、子ども達の健康を育くみ、食を通じた地域理解や、自然の恵みの大切さなどを感じる重要なものである。

令和3年中におきた異物混入については、安心・安全な給食の信頼を揺るがしたところであり、今後、このような事態の再発を防止するためにも、市として、定期的な調査やモニタリング等の対策を徹底すること。

## 産業経済委員会

### 都城産宮崎牛生産基盤整備事業について

畜産農家の全てが関係する畜産排泄物は、悪臭や汚水流出などの環境汚染に繋がる可能性もあり、一部の大規模畜産農家等は、畜産排泄物等が大量に発生するため、処理に苦慮している。今後は、農業産出額上位の本市が他自治体の模範となり、豊かで持続可能なまちづくりの実現に向け、支援体制の確立や市独自の補助等で検討すること。

### 地籍調査事業について

県下9市では、調査完了率が1位で執行部の努力も伺える。新たな課題として、境界杭が老朽化や災害の

ため消失する事例も散見される。引き続き、本事業のさらなる早期完了に向けて、調査に係る体制の強化及び消失した境界杭の復元など有効な方法を検討し、事業の推進を図ること。

### スマート農業促進事業について

この事業は、最近の事業であることと、コロナ禍や物価高騰などの影響により、希望者が僅少との説明があったが、農業者から意見を集約し、ある程度の見通しをたてれば、予算減額の措置が可能である。今年度予算は、前年度比約150%増額なので、より明確で具体的な推進方法を再考し、適正な予算執行に努めること。



# ● 常任委員会の審査状況 ●

9月16日・20日に予算や条例について審査を行いました。多くの意見が出された議案を一部紹介します。

## 地域活性化事業

地域活性化事業として新たに17事業計上するものです。このうちの1つに、西岳地区まちづくり協議会の「有害鳥獣対策事業」として、イノシシ捕獲用「くくり罠」40個を購入し、猟友会に貸与する事業があります。

質疑・答弁

**問** 「有害鳥獣対策」は、本来、市が取り組むべきものと考えられる。どのような経緯でこの事業に至ったのか？

**答** 「地域でできることは地域で」という地域活性化事業の考え方に合致するため、補助を行うというスタンスで事業に至った。

自由討議

「有害鳥獣対策」は、市全体の問題であり、個々の地域の取組だけで本当に成果が上がるか不透明な中、地域活性化事業を使うことが妥当かしっかり判断すべきとの意見が出された。

また、この事業は行政的な手法とは少し違う視点で、「小回りが利く」という利点がある。この事例をきっかけとして、行政・地域の両方から意見を出し合い連携し、事業を構築する視点が大事であると考えられるとの意見も出された。

自由討議を受けた再質疑

**問** 行政がやるべき部分と、行政の手が届かない部分とのバランスをどう考えるか。また、今後の課題は？

**答** 有害鳥獣対策は、基本的に所管部局を中心に進めるべきものである。しかし、所管部局を通すと、電気柵等の購入申請をした場合は、数カ月から1年の時間を要する。「そのタイムラグを小回りが利く地元で埋めたい」との地元の声から、本事業を活用したものである。

今後、地域の高齢化が進む中で、猟友会の担い手不足なども懸念される。その際は、市の関係部局と連携していくことも必要になると考えている。

審査結果

全会一致で可決

意見・要望

本事業のように、中山間地域の課題が詰まった事業が上がってくる際には、地域振興部の設置目的に照らし、積極的に本来の所管部局との連携を図り、中山間地域全体の課題解決につながる事業を構築すること。

## 学校林活用事業

学校分収林の売り払いによる収入を各小・中学校のPTA等で組織する分収林委員会へ補助金として支出するもので、対象は有水中学校・高崎麓小学校・小松原中学校の3校です。

質疑・答弁

**問** 学校分収林の市内の状況や、各分収林委員会での補助金の使途は？

**答** 国有分収林契約の小学校が7校、中学校が8校ある。市有分収林契約の小学校が6校、中学校が1校ある。使途については、今は決まっていないので今後協議をしていく。

## 地域介護・福祉空間整備等事業

介護施設等における防災・減災対策等の推進に要する経費を計上するものです。

質疑・答弁

**問** 計画されている事業内容は？

**答** 認知症高齢者グループホーム等の3施設においては非常用発電機等の整備や防災改修のための大規模修繕工事を行う。また、高齢者施設等の2施設にお

いては災害時の水供給対策のために給水設備の整備を行う事業計画が提出されている。

審査結果

全会一致で可決

## 国民健康保険特別会計補正予算

配置予定であった再任用職員に代わる会計年度任用職員の雇用に要する経費のほか、令和3年度決算に伴う剰余金を国民健康保険運営基金に積立てる経費を計上するものです。

質疑・答弁

**問** 剰余金が発生した理由と、基金残高がいくらになったのか？

**答** コロナ禍の影響による被保険者の所得減を見込んでいたが、その影響があまり大きくなかったため、保険税の収入が増えたことや、県からの特別補助金等の交付が見込みより増えたこと、県がコロナ禍の影響で納付金を減額したこと等により剰余金が発生した。基金残高は30億3千67万8千703円である。

審査結果

全会一致で可決

# 総務委員会

### 10議案を審査しました

# 文教厚生委員会

### 5議案を審査しました

# 建設委員会

10議案を審査しました

## 手数料条例の一部を改正

長期優良住宅認定制度について、建築行為を伴わない既存住宅の認定制度が創設されることに伴い、手数料を新たに規定する等のため所要の改正を行うものです。

質疑・答弁

問 長期優良住宅に対するメリットは？

答 住宅ローン減税など様々な税の優遇制度や、また、建物が老朽化してくると解体するが、住宅を長持ちさせることで、解体により排出される産業廃棄物量が減り、地球環境に優しいメリットがある。

審査結果

全会一致で可決

## 現年発生公共土木施設補助災害復旧事業

7月豪雨による公共土木施設9か所の復旧工事に要する経費の増額を計上するものです。

質疑・答弁

問 被災を受けた公共土木施設の内訳については？

答 道路災害8か所、河川災害が1か所。

## 街路樹管理事業

母智丘通線の街路樹の枝に大型車が接触し、引き倒した事故が発生しました。\*建築限界を越す街路樹が多数あることが判明し、剪定に要する委託料の増額を計上するものです。

\*建築限界とは樹木がかららないように車道4.5mの高さを確保すること。

質疑・答弁

問 たくさん街路樹があるが、剪定費用が毎年必要か？

答 母智丘通線は今回まとめて剪定するため増額となった。他の路線についても発見した時には剪定し、今後は定期的かつ計画的に剪定していく。

## 都城末吉道路・曾於志布志道路合同決起大会負担金

合同決起大会負担金と都城志布志道路建設促進協議会負担金の組替補正を計上するものです。

審査結果

全会一致で可決

意見・要望

早期事業化に向けて、さらに今後、国や県に対して積極的な要望活動に取り組むこと。

# 産業経済委員会

3議案を審査しました

## スポーツランド都城推進事業

読売巨人軍ファームキャンプに関する掲示物の制作業務委託料や高城運動公園野球場の壁面グラウンドの修繕等の経費を計上するものです。

質疑・答弁

問 読売巨人軍ファームキャンプの受け入れの次年度以降の見通しはどうか。

答 継続して読売巨人軍ファームキャンプを実施してもらえよう、万全を期して取り組んでいく。

## 商工業者等省エネルギー設備導入支援事業

原油価格物価高騰により、事業継続への不安が高まる中、事業継続コスト削減に取り組もうとする商工業者等に対し、設備更新費用の一部を補助するものです。

質疑・答弁

問 支援事業に該当する設備はどのようなものか。

答 国が定めたトプランナー基準を満たす設備のうち、空調設備、冷蔵設備、変圧器、モーター、LED照明設備、給湯設備、ボイラーなどを想定している。

## 飼料価格高騰対策事業

コロナによる海上運賃上昇、円安、ウクライナ問題などの複合的な要因により、配合飼料価格が高騰し経営が悪化している畜産農家に対して、配合飼料購入価格増額分について、一部支援を行うものです。

質疑・答弁

問 高騰が続いている家畜の配合飼料については、もっと安価なものがないか。

答 飼料米が代替飼料として注目されており、実現化に向け検討されている。

審査結果

全会一致で可決

意見・要望

家畜の餌となる配合飼料の価格高騰が続いていることは、畜産農家等にとって死活問題である。特に国内上位の生産高を誇る本市の畜産農家等の経営安定化のためにも、配合飼料の価格高騰の対応策については、今後も継続した支援を行うこと。円安対策を、政府へ働きかけること。

## 常任委員会の審査状況

# 令和4年9月定例会の審議内容について

上程された議案数……………【市長提出議案 41件 諮問 3件 議員提出議案 2件】

## 賛否が分かれた議案の表決結果（採決日9月22日・10月4日）

| 市長提出議案  | 採決日  | 赤塚 | 荒神 | 岩元 | 江内谷 | 榎木 | 音堅 | 神脇 | 川内 | 楠見  | 黒木 | 小玉 | 坂元 | 迫間 | 佐藤 | 杉村 | 筒井 | 徳留 | 中田 | 中村  | 成合  | 畑中  | 羽田野 | 広瀬 | 別府 | 森  | 山内  | 山内 | 綿屋 | 長友 | 賛成 | 反対 | 審議結果 |      |
|---|------|----|----|----|-----|----|----|----|----|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|----|----|----|----|----|------|------|
|   |      | 隆志 | 稔  | 弘樹 | 満義  | 智幸 | 良一 | 清照 | 賢幸 | 千穂子 | 優一 | 忠宏 | 唱子 | 輝昭 | 紀子 | 義秀 | 紀夫 | 八郎 | 悟  | 千佐江 | 円美佳 | ゆう子 | 徳寿  | 功三 | 英樹 | りえ | いとく | 和憲 | 善明 | 潤治 |    |    |      |      |
| 第115号 令和4年度都城市一般会計補正予算（第5号）※2                     | 9/22 | ○  | ○  | ○  | ○   | ○  | ○  | ○  | ○  | ○   | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○   | ○   | ●   | ○   | ○  | ○  | ○  | ○   | ○  | ○  | ○  | ○  | 25 | 3    | 原案可決 |
| 第123号 令和3年度都城市一般会計歳入歳出決算の認定について ※2                | 10/4 | ○  | ○  | ○  | ○   | ○  | ○  | 欠  | ○  | ○   | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○   | ○   | ●   | ○   | ○  | ○  | ○  | ○   | ○  | ○  | ○  | 24 | 3  | 認定   |      |
| 第124号 令和3年度都城市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について ※1          | 10/4 | ○  | ○  | ○  | ○   | ○  | ○  | 欠  | ○  | ○   | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○   | ○   | ○   | ○   | ○  | ○  | ○  | ○   | ○  | ○  | ○  | 24 | 3  | 認定   |      |
| 議員提出議案  |      |    |    |    |     |    |    |    |    |     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |    |    |    |     |    |    |    |    |    |      |      |
| 第4号 地方財政の充実・強化に関する意見書 ※1                          | 9/22 | ○  | ●  | ○  | ●   | ●  | ○  | ○  | ○  | ○   | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○   | ○   | ○   | ○   | ○  | ○  | ○  | ○   | ○  | ○  | ○  | 18 | 10 | 原案可決 |      |
| 第5号 義務教育費国庫負担制度負担率の引き上げを図るための、2023年度政府予算に係る意見書 ※1 | 9/22 | ○  | ●  | ○  | ●   | ●  | ○  | ○  | ○  | ○   | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○   | ○   | ○   | ○   | ○  | ○  | ○  | ○   | ○  | ○  | ○  | 13 | 15 | 原案否決 |      |

議長のため表決には参加しない。

欠 欠席 ○ 賛成した議員 ● 反対した議員 ※1 賛成、反対討論あり ※2 反対討論あり

## 賛否の分かれた議案について

### 議案第115号 令和4年度都城市一般会計補正予算（第5号）

**反対討論** マイナンバーカード普及促進事業の財源は国庫支出金である新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金と、マイナンバーカード交付事務費補助金である。  
 マイナポイント2万円分、そして、QUOカード5千円分で、普及促進を図ることが、今必要なのか、そして、健康保険証として使うことが問題はないのかという2点が反対の理由である。  
 マイナンバーカードの取得は法律で義務づけられておらず、マイナンバーカードを持ち歩かせることを押しつけるものである。  
 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用は新型コロナウイルス感染症の影響を受け続けている、事業者への活用を図るべきだと考えるため、反対する。

### 議案第123号 令和3年度都城市一般会計歳入歳出決算の認定について

**反対討論** 命を守るために正規職員を増やすことが必要である。消防団員の17%は市の職員で、正規職員は複数の業務を担っているため、災害時には消防団活動に従事することは困難ではないか。市職員の採用を増やし、消防団団員を増やすことは市民の命、職員の命を守ることにつながる。  
 居住地域で不公平を生じるコンビニ交付の財源が、市民課で交付される証明書発行の手数料であることに矛盾を感じる。  
 自主財源として1割以上を占めるふるさと応援寄付金の活用については一考すべき。  
 以上の理由から認定に反対する。



反対  
討論

歳入決算額193億3,627万5,330円、歳出決算額189億3,821万4,477円で、3億9,806万853円の黒字である。

令和3年5月31日現在の滞納世帯のうち、76%が所得200万円以下の世帯である。

都城市のホームページモデルケースでは、年間の保険税が給与所得の20%を超える。

平成25年12月議会で、国保税引下げの請願が全会一致で採択されているが、引下げについての試算はされていない。令和3年度末の国民健康保険運営基金は26億3,261万7,000円となった。国民健康保険運営基金を取り崩して、払える国保税とするような措置が取られていないため、認定できない。

賛成  
討論

令和2年度に確定した決算余剰金も国民健康保険運営基金に積み立てられ、国民健康保険特別会計の歳入歳出は、予算審査と議会で承認した内容で執行されていたため賛成する。

賛成  
討論

国民健康保険運営基金を活用することにより、国保税を据え置く措置を講ずることに寄与できるが、コロナ感染症、自然災害、医療の高度化による医療費負担等、さらに、国保税の県内における統一化の議論の前に現況だけを見て基金を取り崩し、国保税の引き下げを行うことは拙速な判断と考えるため賛成する。

議員提出議案第4号 地方財政の充実・強化に関する意見書（要旨）

提案  
理由

少子高齢化に伴う子育て支援の充実、社会保障制度、地域活性化、環境対策、デジタル化、感染症対策、災害対応等多岐にわたる役割が求められている。これらの課題に見合う地方財源の確立を政府に求めるものである。地方自治体の財政需要を把握し任用職員の処遇改善、社会保障の拡充に向けた財源の確保を図る。デジタル人材育成や、地域デジタル社会推進費の有効活用を含めた対応をする。「まち・ひと・しごと創生事業費」として確保されている1兆円は恒久的な財源確保とする。森林環境譲与税の譲与基準については、林業需要の高い自治体への譲与額を増大するよう見直す。地方交付税の財源保障機能・財源調整機能の強化を図り、小規模自治体に配慮した段階補正の強化などの対策を講じること。

反対  
討論

意見書では、林業需要の多い自治体や小規模自治体に配慮した財源措置が要望されている。林業需要が県南や県北に比べて低く、中規模自治体である本市は、それらの見直し等によって減額される可能性があり、本市のためになっていないため反対する。

賛成  
討論

今回の台風14号のような大きな被害の発生時に、しっかり対応ができる職員が必要である。また、職員の長時間労働、メンタルダウンや病気休業が多い事実もある。

常勤の職員数はほとんど変わっておらず、人件費の増加は、会計年度任用職員の給与である。会計年度任用職員の処遇改善も必要だと考えるため、賛成する。

議員提出議案第5号 義務教育費国庫負担制度負担率の引き上げを図るため2023年度政府予算に係る意見書（要旨）

提案  
理由

2021年の義務教育標準法の改正により、小学校の学級編成は段階的に35人に引き下げられるも、中学校、高等学校での早期実施が必要。加配教員の増員や少数職種の配置増など改善が不可欠である。定数改善に向けた財源保障を行い教育格差が生じないように、地方教育の実情を十分認識し計画的に教育行政を進めるよう要請する。教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度負担率を引き上げること。

反対  
討論

負担率は国の負担か県の負担かで、教育環境に関する議論が進んでいないのが現状。県内の教員採用試験の倍率は1.6倍で過去最低となり、教員の魅力向上が必須。国庫負担分の教職員の給与単価を上げる議論が必要と考え反対する。

賛成  
討論

働き方改革の実現には、加配教員の増員、支援学級の児童生徒数の上限引下げ、教員の配置を増やすことが必要。少人数学級の対応等、教育に対して細かい配慮ができるようにするためには、義務教育費国庫負担制度負担率の引き上げが必要と考えるため、賛成する。

反対  
討論

学級編成はこれ以上引き上げる必要はない。生徒一人ひとりの個性を伸ばし尊重することが必要なので反対する。

議員提出議案第4号と第5号の全文は、こちらからご覧になれます



- 1 議員が市長などに対し、市の政策や各事業などについて、その方針や市の見解などを問うことです。
- 2 申し合わせにより、議長・副議長・監査委員は一般質問を行いません。
- 3 質問した順に掲載しています。 ※その他の質問については、★印でタイトルだけ掲載しました。

## マイナポイント第二弾の事業



公明  
音堅 良一



動画QRコード

- 問** マイナンバーカードの交付枚数と交付率を伺う。
- 答** 8月末時点で13万6千335枚、交付率約83・9%。
- 問** ポイント対象となるカード申請期限は9月末ですが、見込みと所感を伺う。
- 答** 9月末までの交付率の見込みは約85・2%で、積極的な広報及びサポートを行う。
- 問** ガラケー申請者の対応は？
- 答** 職員がパソコンを用いてサポートを行い、イオンモール都城駅前内専用ブースを含め11か所、設置となっている。
- 問** マイナ保険証の理解は？
- 答** 患者負担額が10月から引き下げられる国の通知により、窓口で丁寧に説明する。
- 問** 公金受取口座登録についての登録への理解は？
- 答** 預金残高などの資産状況は把握されないことを説明。
- 問** この事業での主なキャッシュレス決済先を伺う。
- 答** W A O Nなどの電子マネーや、PayPayなどのQR決済が見受けられる。

## 本市の2025年問題の取組について



進政会  
荒神 稔



動画QRコード

- 問** 2025年問題が与える影響と政策について。
- 答** 高齢者が増える一方、支える現役世代は減少し、人的・経済的負担は増大し、医療、介護、福祉等の社会保障費が膨大になる影響がある。人生100年時代を見据え、高齢者の保健事業と介護予防の一体的事業を進めている。令和3年度から、介護が必要になっても住み慣れた地域で暮らし続けるために生活支援する地域包括ケアシステム等の推進にも取り組んでいる。
- 問** 高齢者増に伴い、医療費も増大するが、都城夜間急病センターに対し、今後の西諸地域の応分負担金について、本市のスタンスを伺う。
- 答** 初期救急医療体制は各自自治体の運営が基本だが、体制が整わない自治体との共同運営も大事である。本市の恩恵を受けている西諸地域には、今後負担交渉をしていく。
- ★国保税水準の統一について  
★長寿祝金支給基準について

## 使用禁止遊具及び公園管理について



青雲  
広瀬 功三



動画QRコード

- 質問意図** 公園遊具のうち、使用禁止になっているものが多く、今後の保守管理に多額の経費が必要と思われるため市の対応を質したい。
- 問** 公園の遊具不良による事故は発生しているか？
- 答** 過去5年で見ると、令和2年度に2件発生している。
- 問** 使用禁止遊具の状況は？
- 答** 市全体で使用が禁止されている遊具は59基である。
- 問** 使用禁止遊具の解消のため、長期の計画が必要では？
- 答** 遊具等の老朽化に伴い修繕等の増加が見込まれることから計画は必要である。
- 問** 神柱公園の管理は、地域住民や民間団体と連携した試行的管理を検討すべきでは？
- 答** 民間団体等から申し入れがあった場合は効果等を検証し判断する。
- ★空き家の発生抑制について  
★空き家問題解決のため、元気なうちに家屋の売却や相続を考える終活を進め、空き家の発生を抑制すべきである。

## 带状疱疹予防接種費用の半額助成について



令和創生  
楠見 千穂子



動画QRコード

- 問** 带状疱疹ワクチンは必要なワクチンと思うか？
- 答** 任意接種であるため、自分の判断で接種するワクチンと考えている。
- 問** 带状疱疹はワクチンで防げる病気と周知しないのか？
- 答** 带状疱疹ワクチンの周知と接種の推進は行っていない。带状疱疹については、広報などで予防啓発を行いたい。
- 問** 「50歳以上はワクチン接種ができる」のテレビCMの問合せと相談について。
- 答** 約20件で、接種費用助成の有無、ワクチンの種類、接種できる医療機関等であった。
- 提** 带状疱疹ワクチン接種半額助成は必要である。令和3年度、市の国民健康保険加入者の延べ523名は带状疱疹を発症していた。数十名は带状疱疹後神経痛等の後遺症に苦しんでいる現状がある。市は、市民一人一人の健康づくりを支援する責務がある。
- ★都市農業振興地域整備計画について



## みやこんじょの「安全・安心のまちづくり」

- 問** 消防指令センターについて、本市の考えは？
- 答** 主に大規模災害時の通信体制、各消防本部で異なる出動基準などの市民サービスへの影響や費用資産について、多面的に精査を行い検討しているところである。
- 問** 都城警察署の建替えについて、本市の考えは？
- 答** 現状の人口分布や施設等の集中度、今後の人口動態や社会情勢の変化なども勘案しつつ、治安維持の拠点としての機動性、機能が確保できる適正かつ効果的な場所に新しい都城警察署が整備されることが望ましい。
- 問** 事故の多い沖水地区の交差点において、市は安全対策を考えているのか？
- 答** 都北町の市道神之山・高木線の交差点で、見通しが悪く、車両同士による、出会い頭の衝突事故が多いことから、今年度中に見直し改善等の対策を予定しており、警察及び関係者と協議を進めている。



進政会  
山内 いっとく



動画QRコード

## 市民の命を守る「国民保護法」の取り組み

- 問** 武力攻撃に備える「国民保護法」。ロシアは協定を破りウクライナに侵攻。北方領土返還どころかロシア・中国・インドの合同軍事演習。北朝鮮の核実験や無通告ミサイル発射。また、台湾や尖閣諸島の危機から市民の命を守る本市の緊急避難対策について。
- 答** 市ホームページや内閣官房ポータルサイトにミサイル落下時の行動を掲載している。広報は高齢者にも分かりやすく。
- 問** 国民の命を守るシェルター整備は先進諸国80%、日本は僅か0.02%。Jアラート発令時の本市が指定する「緊急一時避難施設」を尋ねる。
- 答** 避難所は学校や公共施設を指定しシェルターは無い。
- 問** 避難所は堅牢な建物等を指定し避難訓練も必要。本市所在の国産シェルター制作所等と連携した研修や自宅シェルター補助金制度を。
- ★都城市心ふるさと納税振興協議会と管理部門との連携



自由民主党有志会  
小玉 忠宏



動画QRコード

## 過疎対策事業債（過疎債）について

- 問** 過疎債は、過疎地域に指定された地域に限定して事業の財源とするのか？
- 答** 過疎対策事業債の対象事業も過疎地域に限定されている。
- 問** 過疎債は、どのような事業で活用可能か？
- 答** 過疎地域における、教育福祉施設整備事業、道路整備事業、防災設備整備事業や公共交通の維持に要する費用等に活用している。
- 問** 年度ごとの借入金額に大幅な差があるが、これは国・県の枠配分調整の結果か？
- 答** 過疎対策事業債の対象事業の決算額に応じて借入額を決定しており、年度間において事業の決算額に変動があった場合には、当然、借入金額についても変動する。国や県の枠配分調整については、過疎対策事業債の申請状況によつては、申請額の調整が行われることがある。
- ★空家等対策計画について



日本共産党都城市議団  
山内 和憲



動画QRコード

## 飼料対策と医療的ケア児の対応

- 問** 来年度、「飼料価格高騰対策事業」の継続は？
- 答** 世界情勢及び国・県の動向を注視していく。
- 問** 養豚・養鶏における「飼料用米」の利用について。
- 答** 飼料価格高騰の抑制に有効である。ニーズはあるが、現在の作付面積では十分ではない。今後、作付面積の拡大に取り組む。
- 問** 医療的ケア児に関わる手続のワンストップ化は？
- 答** 設置は難しいが、令和5年度末までに、適切な各分野のサービスや支援につなぐなど、総合的に調整する専門職として「医療的ケア児等コーディネーター」を配置することを目標としている。
- 問** 医療的ケア児を本市内の小・中学校で受け入れる際、看護師を雇用する考えは？
- 答** 医療的ケア児に対する小・中学校への看護師配置は大変重要と認識している。他自治体の先行事例を参考に研究を進めている。



公明  
綿屋 善明



動画QRコード

- 1 議員が市長などに対し、市の政策や各事業などについて、その方針や市の見解などを問うことです。
- 2 申し合わせにより、議長・副議長・監査委員は一般質問を行いません。
- 3 質問した順に掲載しています。 ※その他の質問については、★印でタイトルだけ掲載しました。

## 学校をブラック職場にしないために



日本共産党都城市議員  
森 りえ



動画QRコード

- 問** 12校に配置した教員業務支援員の目的と業務内容は？
- 答** 児童生徒とじっくり向き合う時間を確保し、学力向上と生徒指導の充実を図ること。業務内容は、通信等の印刷等。
- 問** 業務支援員が配置されている12校の月当たり時間外業務80時間以上の職員数の合計はどのくらいか？
- 答** 80時間以上の教職員数は、小学校44人、中学校323人、計364人ある。
- 問** 出退勤の時刻の把握の方法
- 答** 統合型公務支援システムを活用した出退勤管理を行い、管理職が勤務実態をより正確に把握できるようになった。
- 問** ICTの教育活用は業務量削減につながっているのか？
- 答** 諸表簿の電子化、Aードリルによる自動採点等による業務量削減。業務量を減らし教職員を増やすこと。
- ★都城市が名義後援した旧統一協会関連団体のイベントについて

## 飼料、肥料価格高騰による農家支援について



青雲  
迫間 輝昭



動画QRコード

- 問** 配合飼料価格の高騰が続けば経営を圧迫するが、飼料、肥料高騰による、農家支援については？
- 答** 本市の基幹産業である畜産業の事業継続を支援するため、補助単価を配合飼料量トシ当たり6千円、上限額モイ経営体当たり3百万円、予算額9億4千万円で支援する。
- 問** 化学肥料低減の取組を前提にコスト上昇分の7割を補填するようになっているが、肥料価格高騰の支援は？
- 答** 肥料価格の高騰による農業経営への影響を緩和するため、前年度からの増加した肥料費について、その7割を国が支援する事業である。
- 問** たちばな天文台の在り方について、管理運営体制は現在、民間売却に動いている温泉と天文台は同じ指定管理者ぼんち振興株式会社が運営しているが、民間売却が成立した後の体制は？
- 答** 今後の適切な民間体制について検討を進めている。

## 大人の学びに奨学金での支援を



令和創生  
中村 千佐江



動画QRコード

- 問** リカレント教育の位置づけは？
- 答** リカレント教育とは、学校教育から一旦離れた後も、それぞれのタイミングで学び直し、仕事で求められる能力を高めていくこと。労働者の生涯労働期間の長期化が進行し、社会人の学び直しであるリカレント教育の必要性はますます高まると考えている。
- 問** リカレント教育と生涯学習との違いは？
- 答** 広い意味でリカレント教育は「仕事に活かすための学び」、生涯学習は「人生をより豊かにするための学び」と認識している。
- 問** 学び直しについて、今後、市としてどのような支援を行うっていく考えであるか？
- 答** 社会人の学び直しには、勤め先の理解や協力が不可欠。関係各所と連携し、研修プログラム等の情報提供をはじめ、企業への意識啓発などの働きかけを進める考えである。
- ★不登校児童・生徒への支援

## 観光の振興に向けて！



青雲  
神脇 清照



動画QRコード

- 問** アフターコロナを見据えた観光資源の磨き上げは？
- 答** 令和5年オープン予定の「道の駅」都城の整備や令和6年度開業に向けて「関尾公園リニューアル事業」に取り組んでいる。また、来春2月の「読売巨人軍ファームキャンプ」についても、野球ファンを呼び込む魅力ある観光資源として捉えている。
- 問** 旅行者ニースの把握や観光デジタル化推進の取組みは？
- 答** ミートツーリズムツアー参加者にアンケートを実施し、宿泊・飲食施設と意見の共有を行い、事業改善に活用している。また、じゃらんや楽天トラベルなどのオンライントラベルエージェントを通して利便性向上を図っている。
- 問** スポーツと観光の連携は？
- 答** スポーツ・観光各施設の魅力発信や、ここでしか体験できないプログラムの紹介など重点的に推進していく。
- ★民生委員・児童委員の活動  
★宿泊飲食サービス業支援策



## 自治公民館は本当に必要？行政からの支援を



自由民主党有志会  
成合 円美佳



動画QRコード

- 問** 自治公民館加入率は57%と減少し続けている。防犯灯は全住民が享受するサービスであるが、館員だけが負担することに違和感。市が管理した自治体もあるがいかがか？
- 答** 公民館管理が望ましい。
- 問** 若者が使う連絡ツールとギャップがある。自主防災組織は形だけで、避難行動要支援者を知る民生委員と連携できていない所もある。館長対象にデジタル化支援をしては？
- 答** 自治公民館に本市が実施するデジタル活用支援推進事業等の周知を行う。デジタル活用支援の相談会等の要望がある場合に地域おこし協力隊を派遣して対応していきたい。
- 問** 理事会への若手職員の同席、民生委員へ館長連絡先の配布を。加入した若者同士が交流できる婚活催しを市が呼びかけ、加入誘因作りを。
- 問** 市長は自治公民館を本当に必要だと考えているのか？
- 答** 必要。議員自ら率先してモデル地区を作ったらい。

## こどもの命と健康を守る取組みについて



公明  
坂元 唱子



動画QRコード

- 問** 小・中学校の登下校の熱中症対策について伺う。
- 答** 各学校において水筒を持たせるよう各家庭にお願いし、日傘や日除け対策の帽子を推奨している学校もある。
- 問** 水筒を忘れた児童・生徒への対処は？
- 答** 水道水を飲むよう指導している。
- 問** ランドセル症候群について、置き勉を認めているか？
- 答** 認めている。
- 問** ランドセルの中身を軽くするために、荷物を減らす工夫や対策は？
- 答** 教材等について、置いて帰ってよいものをリスト化し各学校で工夫している。
- 問** さんぼセルについて伺う。
- 答** 世論は賛否両論あったが、身近な問題解決に向け、小学生が行動したことは称賛に値する。荷物の軽量化に向け意識が向いていない教職員には、校長を通じて個別に指導する。

★SDGsに関連した取組

## 特殊詐欺防止対策について



公明  
佐藤 紀子



動画QRコード

- 問** 特殊詐欺被害の件数の推移や状況について。
- 答** 令和元年度26件、令和2年度29件、令和3年度44件である。架空請求や不審メール官公庁を名乗った不審電話等手口は年々巧妙化している。
- 問** 消費トラブルや特殊詐欺の情報を市民に対してどのように提供しているのか？
- 答** 市ホームページやチラシ等の作成に力を入れ、お知らせしている。
- 問** 18歳以下の消費トラブルの件数の推移と事例について。
- 答** 令和元年度15件、令和2年度15件、令和3年度12件でスマートフォンやゲーム課金やインターネット通信販売利用の際のトラブル等である。
- 問** 特殊詐欺対策機器の貸し出しや振り込め詐欺撃退シートの配布に取組めないか？
- 答** 効果的な対策について調査・研究していく。

★不登校対策

★女性デジタル人材の育成

## ふるさと応援基金で空き家解体貸付金を



自由民主党有志会  
徳留 八郎



動画QRコード

- 問** 居住誘導区域や用途地域（特に商業地域）内のあらゆる不良空き家解体を促進し、街全体の美観を図るため、ふるさと応援基金を活用した無利息の貸付金等を創設し、解体後の駐車場等の収益等から返済してもらう施策は？
- 答** 市民ニーズや事業効果等を総合的に勘案し判断する。
- 問** ふるさと納税者の希望に沿った施策の展開を。
- 問** 環境パトロール隊の創設と現在の環境監視員の待遇改善を合わせて行えないか？
- 答** 現時点で考えていない。
- 問** 環境・一斉清掃等のボスターの改善や、枚数を増やしたり、啓発・啓蒙のPR期間をもっと延長して、実効性を高めるべきではないか？
- 答** ボスターは1年間掲示している。今後は、配付先を見直し、必要枚数を調整したい。
- 問** 環境森林部の旧商工会館移転に伴い有資格者の充実を。
- 問** ボランティア用ごみ袋の無償支給を。



- 1 議員が市長などに対し、市の政策や各事業などについて、その方針や市の見解などを問うことです。
- 2 申し合わせにより、議長・副議長・監査委員は一般質問を行いません。
- 3 質問した順に掲載しています。 ※その他の質問については、★印でタイトルだけ掲載しました。

## 「住まい」は生活の基本、生存権を保障せよ

★出産育児のための、本市独自の出産祝い金について

★毎年行われる軽自動車税の減免申請手続について

★国と連携して対応する。住民の皆さまのご意見をしっかりと国に伝えていく。

問 5月実施の都城市布志道路乙房インターチェンジを通行する車両の騒音測定結果は？

答 国土交通省が大根田地区の4か所で実施した。環境基準値である平均65デシベルをいずれも下回った。

問 最大値は昼で82・4デシベル。夜は83・7デシベルに上っている。「眠れない夜が続いている」「トラックの光害で子牛が2頭死産だった」周辺住民への住環境に及ぼしている影響については？

答 住環境に影響が出ている。9月中に昔と光の影響について、再調査を実施する予定。

問 介護施設が隣接しており環境基準の見直しの必要性や光害が家畜に与える影響など明らかか。今後の対応は？

答 国と連携して対応する。住民の皆さまのご意見をしっかりと国に伝えていく。

問 高齡化等における自治公民館の清掃活動等が出来なくなっているが市の見解は？

答 今後、自治公民館が担っていた清掃活動等が出来なくなるかと考えている。自公連等と意見交換していきたい。

問 高齡化等による、自治公民館役員等の担い手不足問題についての本市の見解は？

答 役員のなり手不足については非常に深刻な問題と認識している。今後、役員等の負担軽減の検討をしていく。

問 地域での新規加入の促進が限界である。公民館に入るメリット等の創設は？

答 公民館加入チラシの配布等今後も自公連や宅建協会と連携し加入促進に努めたい。

問 民生委員等のなり手不足や活動費の増額の検討は？

答 委員の負担軽減については業務依頼を見直している。今後更にもっと国に対する活動費の増額の要望を続けたい。

★小・中学校における不登校児童・生徒の現況について



日本共産党都城市議員  
畑中ゆう子



動画QRコード

## 地域の抱える課題解決に向けて!



一心会  
赤塚 隆志



動画QRコード



写真①



写真②

都城市議会は9月定例会からタブレット端末を導入し、試験運用を開始しました。

議会の様子をYouTubeやケーブルテレビでご覧になった皆さんは、議員の前に置いてあるのは何か?と疑問に思われたかもしれません。

それがタブレット端末です。ねらいはペーパーレス化による経費節減です。

①の写真は今議会に配られた議案とA4用紙との比較で、2メ(1000枚)以上あります。②の写真は端末に入れている議案で、タッチペンでメモができます。9月定例会から導入する



ICT化の波が やって来た

にあたり、研修会を3回行いました。12月議会から本格運用となり紙の資料は使用しませんので、使いこなしていきたいと思えます。

# 議会傍聴のご案内

本会議および委員会は、傍聴することができます。感染症対策のため、開催日当日、市役所5階の議会事務所で、受付と検温をお願いしています。ご協力をお願いいたします。

※傍聴に際しては、私語を慎み、携帯電話はマナーモードにするなど、当日お配りする「傍聴のお願い」をお守りください。

| 令和4年度12月定例会開催予定日                    |                      |                      |            |                       |               |     |
|-------------------------------------|----------------------|----------------------|------------|-----------------------|---------------|-----|
| ※日程はあくまで予定であり、議事の都合により変更となる場合があります。 |                      |                      |            |                       |               |     |
| 日                                   | 月                    | 火                    | 水          | 木                     | 金             | 土   |
|                                     |                      | 11月<br>29日<br>開会・本会議 | 30日        | 12月<br>1日<br>休会(議案調査) | 2日            | 3日  |
| 4日                                  | 5日                   | 6日<br>一般質問           | 7日<br>一般質問 | 8日<br>一般質問            | 9日<br>一般質問    | 10日 |
| 11日                                 | 12日<br>一般質問<br>議案の審議 | 13日<br>委員会           | 14日<br>委員会 | 15日<br>委員長報告<br>整理日   | 16日<br>本会議・閉会 | 17日 |
| 18日                                 | 19日                  | 20日                  | 21日        | 22日                   | 23日           | 24日 |
| 25日                                 | 26日                  | 27日                  | 28日        | 29日                   | 30日           | 31日 |

# 議会改革特別委員会

～議会からの政策形成に向けて～

## 7/6 早稲田大学マニフェスト研究所の長内紳悟氏による講話

政策形成に向けたガイドラインを作成するため、長内紳悟氏の講話を聞き、都城市議会の現状について同氏と意見交換を行いました。その中で、議会全体の総意による政策形成につながる仕組み作りは大変重要であるというという確認ができました。

## 8/17 小林市議会を視察

小林市議会は、広報広聴委員会において議員定数の半分が所属し、2年交代で全員携わるようにしています。また、決算審査に合わせて執行部が事業評価シートを議会に報告し、議会が政策をチェックできる仕組みが整備されていました。



## 8/23 延岡市議会を視察

延岡市議会は、政策提言議員協議会を設立し、2年に1度政策提言を行っています。幅広い層との意見交換や議会報告を活発に開催し、市民からの意見集約につなげています。

# 市議会だより No.34

(令和4年8月12日発行)に  
対するご意見

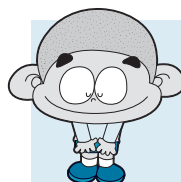
●女性議員の割合が県内市町村トップになり、誇りに思う。自分たちが変だ、不思議だと思っていることを質問してもらいたい。  
⇒ありがとうございます。今後も、様々な視点での質問や提言を行ってまいります。

●いつも議会拝聴しています。同じ項目はできるだけまとめてもらいたい。質問者はできる限り自ら調査し、質問を詰めてもらいたい。問題点をしっかり絞って、一問一答は避けて効率的で内容の濃い質問での議会運営をお願いします。  
⇒一般質問の仕方は、平成27年11月、議会運営委員会申し合わせ事項により、一問一答式と内部規定されており、今後も、市民の皆様に分かりやすい質問の方法を研究してまいります。

◀点線に沿ってお切りください。

市議会だよりNO.35について、ご感想やもっと読みたくなるようなアイデアがあればお寄せください。

都城市議会への提言・疑問・質問等があればお寄せください。



皆様からいただいた市議会及び行政に対するご意見につきましては、今後も政策立案、政策提言等に活かしてまいります。また、行政に対するご意見・ご要望につきましては、市の各担当部署にも連絡いたします。



# 議会報告会のYouTube動画配信を研究

例年実施しております議会報告会は、令和2年度、令和3年度と新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止となりました。

令和4年度も、新型コロナウイルス感染症の終息がいまだ見えないことや、これからの季節はインフルエンザの流行なども重なることが懸念されることから、対面式ではなく、オンラインでの開催を模索しているところです。

現在YouTubeについては、都城市議会公式チャンネルを開設し、定例議会や一般質問の動画等を配信していますが、議会報告会についても、YouTubeによる動画配信を研究し、市民の皆さまのご意見を同時に配信できるYouTubeのシステムの構築を検討しています。

市民の皆さまのご意見ご要望が、私たち議員へ直接届くよう、様々な媒体を駆使し研究しておりますので、議会報告会の開催をしばらくお待ちください。それまでは、都城市議会公式チャンネルをご視聴いただきたいと思います。



広報広聴委員会でYouTube動画配信を研究中



## 編集後記

秋も深まり、令和4年も残すところ、1か月余りとなりました。

今年は感染症に加え、本市内を含む県内各地で台風14号による大きな被害が発生しました。お亡くなりになられた方にお悔やみを申し上げるとともに、被災された皆様に、心よりお見舞いを申し上げます。

近年の台風や大雨は、想定を超えることが多くなり、改めて自分が住んでいる地域の災害リスクを確認しておくことが大切だと実感しました。

社会の情勢を見ますと、不安な事柄が多い昨今ですが、時には秋の澄んだ空気を思いぎり吸ってみたり、紅葉を眺めたりなどして、リフレッシュしてはいかがでしょうか。

今回の「市議会だより」は、令和3年度決算審査を含む9月定例会の内容について掲載しております。これからも市民の皆さまのご意見をいただきながら、親しまれる紙面づくりを心がけて参りますので、ご愛読のほどよろしくお願い致します。

編集委員 中村千佐江 音堅 良一 佐藤 紀子 森 りえ  
山内 和憲 楠見千穂子 綿屋 善明 成合円美佳

POST CARD

料金受取人払郵便

8 8 5 8 7 9 0

都城市承認  
1126

差出有効期間  
令和5年5月  
31日まで

(切手不要)

都城市姫城町6街区21号

都城市役所 議会事務局 行



お知らせ

都城市議会

都城市ホームページ

〒885-8555 宮崎県都城市姫城町6街区21号  
TEL (0986) 23-7869 FAX (0986) 25-7879  
E-mail: gikai@city.miyakonojo.miyazaki.jp

<http://www.city.miyakonojo.miyazaki.jp>